



# 立教中高同窓会

会報 No.10  
2016年5月発行



## 2016年立教中学校・高等学校同窓会 定期総会、懇親会のご案内

2016年6月18日(土) 立教新座中学校・高等学校

受付開始	12:30	立教学院聖パウロ礼拝堂(チャペル)
感謝礼拝	13:00	同上
定期総会	13:40	同上
記念写真撮影	14:40	校舎前を予定
ミニコンサート(音楽系文化部)	15:00	立教学院聖パウロ礼拝堂(チャペル)
懇親会	16:00	立教新座中高 生徒ホール

一般会員	5,000円
学生会員	2,000円
同窓会新入会員	無 料

※ 上記の予定は、進行状況により多少変更する場合がございます。予め、ご了承ください。

薫風の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今年も同窓会開催の時期が近づいてまいりました。卒業生のみなさまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

今年は会場を新座校とし、チャペルで音楽系文化部によるミニコンサートや、生徒によるクラブ活動報告を企画しております。世代を超え久しぶりに再会する仲間たちと過ごす時間を楽しんでいただけるよう同窓会役員一同準備を重ねみなさまのご来会を心よりお待ちしております。

※ なお会場準備の都合上、ご出席のお申し込みは同封の払込取扱票に、**懇親会費・同窓会維持会費の金額等**をご記入の上、**5月27日(金)**までお願いいたします。**卒業年は封筒の宛名シール**をご参照ください。今年3月卒業の**新入会員の方の会費は無料**です。出席の方は懇親会受付にて新入会員であることをお申し付けください。



志木駅南口、新座駅南口から**スクールバス(無料)**がご利用いただけます。

行き	● 志木駅南口発	12:20 12:35
	● 新座駅南口発	11:55
帰り	● 志木駅南口行	17:30 17:40(貸切) 18:00
	● 新座駅南口行	17:40 18:10

## 立教中高同窓会会報ご挨拶

立教学院 院長 広田 勝一



立教学院のこの数年間を振り返りますと、学院の学び舎は大きく変わりました。アーサー・ロイドの名を冠したロイドホールの竣工、特に池袋図書館、さらにはポール・ラッシュ・アスレチックセンター、チャペル会館、また新座と池袋の両チャペルには新たなオルガンが設置されました。

そして一昨年は旧図書館旧館を用いた「展示館」、これまで2万人を越える入館者となりました。この展示施設は、歴史的建築と展示が融合し、新たな空間が創出されています。これからもこの展示館は、歴史の歩みを感じさせ、過去を想起しつつ、新たな未来を創造する場を提供できればと願います。

また大学では、文部科学省の「スーパーグローバル大学創成支援」に採択されることにより、世界で際立つ大学として、国際社会への貢献を目指しています。「専門性に立つグローバル教養人」の育成のための取り組みが展開しつつあります。

新座キャンパスでは、新座中学校・高等学校の体育館、新校舎の完成に続き、大学と中高の運動場(セントポールズ・フィールド)さらに昨年には本格的な温水プール(セントポールズ・アクアティックセンター)が竣工しています。

今年は立教学院創立142年を迎えます。100年前の1916年5月29日には、大学の築地から池袋移転計画の中、「生命の源泉たるべき諸聖徒記念聖堂」(チャペル)の定礎式が盛大に挙行されています。やがて大学は、本館、二号館、三号館、食堂等が1919年に落成しております。また旧図書館は、サミュエル・メーザーのなされた寄付の貢献から「メーザーライブラリー記念館」と称されますが、同年の落成です。こうして私たちの立教は、大学が築地から池袋へ移転し、今日の池袋キャンパス、新座キャンパスへと発展、現在児童・生徒・学生は約2万4千人に至っています。先の展示館では、立教学院各校の歴史と変遷を学ぶことを通し、自校史のこれまでの認識を深めることができ、またそこに脈々と流れる「建学の精神」を見ることが出来ます。

現在、立教では学院全体の「一貫連携教育」が展開されています。各校はキリスト教教育に基づく人間形成を教育目標としています。その具体的目標が、「テーマをもって真理を探究する力」を育てること、「共に生きる力」を育てる、この二つに要約されます。制度面では2000年度から、新座の高等学校と池袋の中学校の両校がそれぞれ一貫制の中学校・高等学校となり、15年が経ちました。またこれに伴い中高同窓会会報も、今回で10号となります。皆さま同窓生がこれからも学院への理解とご支援を賜れば幸いです。

## 繋がりを大切に

立教新座中学校・高等学校 副校長 山内 辰治



中高同窓会のみなさま、いつも、生徒たちを暖かく見守ってくださり、ありがとうございます。

立教新座中学校・高等学校では、2015年度当初のセントポールズ・アクアティックセンター(屋内温水水泳場)の開設を持ちまして、2012年度から始まりました大規模な施設関係の工事が一段落致しました。この新校舎やそれに伴う諸施設の建設に際しまして、同窓生のみなさまから多くのご支援をいただきましたことを、改めまして心より感謝致します。

現在、生徒たちはこの新しい施設環境を存分に享受し、豊かな学校生活を送っています。

例えば、電子黒板を用いておこなわれる数学の授業、インターネット上の地図や博物館のウェブサイトを利した社会科の授業、プロジェクターとスクリーンを利用した大画面での資料の提示、海外のその時の情報を利用した英語の授業、CALL教室を利用した生徒各自が自分のペースでおこなう学びやプレゼンテーション、書写・書道室での書道の授業、年間を通じた水泳の授業、人工芝のフィールドと全天候型のトラックを利用した体育の授業、交流ラウンジでの卒業論文指導などがおこなわれており、生徒たちの学びはますます深まっております。

課外活動にも成果があらわれています。2015年度には、文化庁運動部とともに、全国高校総体や全国高校選抜大会を含めたいくつもの全国大会に出場しました。県大会の上位に進出したり関東大会に出場したりする部も多くなりました。

生徒たちには、感謝の気持ちを忘れずに、これらの施設を有効に利用してもらいたいと思います。そして、より大きく成長してもらいたいと思います。

文部科学省指定の「スーパー・グローバル・ハイスクール・アソシエイト校」としての教育活動も継続しております。しかし、様々な場面でグローバルな視点とリーダーシップを持って活躍されている同窓生の方々を顧みれば、立教にはもともとこのような教育的な流れがあったことがわかります。従いまして、改めてグローバル教育などということを示唆しなくても、生徒たちは、異文化を理解し、協調し、世界中のどこに住んでいてもそこで幸せを感じ、同時に人々をも幸せにする素養を、立教の教育を通して身につけております。

さて、施設や制度はいろいろと変わりますが、立教中学校・高等学校は、同窓生のみなさまがいつでも戻ることができる場所です。みなさまが在学中に「良い学校だな」とお思いになった、その温もりは、いまでもそのまま残っております。いつでもおいでください。

さらに、みなさま同士の繋がりはもとより、オープンキャンパスやS.P.F.のご見学、課外活動のご指導、試合や発表会の応援、生徒向けのキャリアガイダンス、ご子息やお孫さんのご入学、ご寄付など、さまざまな場面で学校との繋がりも継続していただければと思います。

今後とも、よろしく願い致します。

2015年6月19日(金)午後6時より立教中学校・高等学校同窓会が開催されました。

今回は新しい試みとして、会社帰りに気軽に立ち寄れるようにと立教大学池袋キャンパス第一食堂での開催となりました。

定期総会において中島敬人会長、鈴木弘・村上和夫両校長のご挨拶からはじまり、事業・会計報告等と中学校・高等学校職員の勤続15年表彰、退職者表彰が行われました。総会終了後食堂内で記念写真の撮影を行い、そのまま懇親会となりました。立教大学ビックバンドクラブのジャズ演奏をバックに語り合い、旧交を温めあったことと思います。

生憎の雨となりましたが、コンパクトにまとまった金曜日夜開催の同窓会はいかがだったでしょうか？

今年も6月18日に十字の旗の下に再び元気な笑顔とともに集結し、励ましあえることを楽しみにしております。今後どうぞ足を運んでいただき、立教の中学校・高等学校の応援をよろしくお願い致します。



# 2015年 定期総会の報告

## 2014年度収支計算書

2014年4月1日から2015年3月31日まで

(単位:円)

科目	決算額	備考
(収入の部)		
① 会費収入		
新座校第67回卒業生会費収入	3,370,000	@10,000×337名(2014年度)
池袋校第13回卒業生会費収入	1,220,000	@10,000×122名(2014年度)
維持会費収入	1,591,098	振込金1,551,098+当日40,000
② 行事収入		
総会懇親会収入	544,000	振込金469,000+当日75,000
③ 資産運用収入		
受取利息	402	
④ 雑収入		
ピンバッジ・キーホルダー代他	26,000	
収入合計	6,751,500	
(支出の部)		
① 事業費支出		
総会時諸費支出	616,207	総会時飲食費他
印刷費等支出	907,632	会報・総会案内印刷費
会報・総会案内発送費支出	1,914,709	会報・総会案内発送費
通信費支出	5,960	退職教職員案内送料他
記念品支出	554,262	退職教職員記念品 新入会員記念品
② 管理費支出		
理事会諸支出	200,000	会議費
校友連合会分担金支出	20,000	年会費
消耗品支出	0	
通信運送支出	0	
渉外費支出	0	
ホームページ維持・管理支出	136,329	レンタルサーバー使用料 管理・更新費¥10,000/月(4~3月分)
その他支出	73,686	振込手数料、郵便振込料他
③ 特定資産取得支出		
寄付金引当特定資産取得支出	3,000,000	寄付金引当預金へ積み増し
④ 予備費支出	0	
支出合計	7,428,785	
当期収支差額	△ 677,285	
前期繰越額	4,291,040	
次期繰越額	3,613,755	

## 2015年度収支予算書

2015年4月1日から2016年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	備考
(収入の部)		
① 会費収入		
新座校第68回卒業生会費収入	3,220,000	@10,000×322名(2015年度)
池袋校第14回卒業生会費収入	1,320,000	@10,000×132名(2015年度)
維持会費収入	1,800,000	@2,000×900口
② 行事収入		
総会懇親会収入	800,000	振込金+当日
③ 資産運用収入		
受取利息	1,000	
収入合計	7,141,000	
(支出の部)		
① 事業費支出		
総会時諸費支出	800,000	総会時飲食費他
印刷費等支出	1,000,000	会報・総会案内印刷費
会報・総会案内発送費支出	1,900,000	会報・総会案内発送費
通信費支出	50,000	退職教職員案内送料他
記念品支出	700,000	退職教職員記念品 新入会員記念品
② 管理費支出		
理事会諸支出	200,000	会議費
校友連合会分担金支出	20,000	年会費
消耗品支出	100,000	
通信運送支出	20,000	
渉外費支出	50,000	
ホームページ維持・管理支出	150,000	レンタルサーバー使用料 管理・更新費¥10,000/月(4~3月分)
その他支出	100,000	振込手数料、郵便振込料他
③ 特定資産取得支出		
寄付金引当特定資産取得支出	2,000,000	寄付金引当預金へ積み増し
70周年記念行事積立金	500,000	70周年記念行事にむけて積立
④ 予備費支出	100,000	
支出合計	7,690,000	
当期収支差額	△ 549,000	
前期繰越額	3,613,755	
次期繰越額	3,064,755	

## 2015年 総会出席教職員 (敬称略)

### 立教池袋

鈴木 弘 (校長:数学科)	對馬 剛 (理科)	新井 努 (事務室)
増田 毅 (教頭:保健体育科)	齋藤 壽春 (保健体育科)	森田 昌也 (事務室)
橋本 博 (数学科)	石田 麻保 (司書科)	伊藤俊太郎 (元 社会科)
西澤 宏住 (音楽科)	中川 太郎 (英語科)	坂西 公一 (元 音楽科)
安原 章 (英語科)	小林 隆史 (英語科)	岸 博克 (元 保健体育科)
後藤 寛 (理科)	志水 元 (英語科)	清水 孝郎 (元 事務長)
砂井 博光 (数学科)	西方 一平 (数学科)	
綾部 保志 (英語科)	田部 達弥 (保健体育科)	
吉田 清典 (理科)	片岡 昌史 (事務長兼事務室課長)	
梅野 伸也 (保健体育科)	與倉 周 (事務室課長補佐)	

### 立教新座

村上 和夫 (校長)	植田 匠 (総務課)
山内 辰治 (副校長:理科)	大野 道夫 (元 保健体育科)
田中 俊江 (教頭:国語科)	澁谷 壽 (元 教頭:数学科)
鈴木 伸明 (チャプレン)	清水 靖夫 (元 社会科)
西海 雅彦 (チャプレン)	新藤 文男 (元 保健体育科)
石黒 文隆 (英語科)	鈴木 武次 (元 社会科)
野村 博英 (数学科)	日高 宏 (元 理科)
清水 邦彦 (数学科)	森田 利光 (元 教頭:英語科)
星野 一朗 (事務長)	渡辺 憲司 (前 校長)
萩 弘治 (総務課主幹)	

## 2015年度 教職員退職者・就任者・逝去者 (敬称略) 2015年4月1日から2016年3月31日まで

### 立教池袋

退職者 猿子 和夫 (国語科)	逝去者 柁原 勇 (元 事務長)
市原信太郎 (チャプレン)	矢館タカ子 (元 職員)
就任者 新島 亮 (英語科)	館 彦史郎 (元 校長:理科)
中川 太郎 (英語科)	西宮 正嗣 (元 理科)
西方 一平 (数学科)	原 朋子 (元 養護教諭 旧姓:善平)
田部 達弥 (保健体育科)	伊藤俊太郎 (元 社会科)
小林 隆史 (英語科)	
志水 元 (英語科)	
與倉 周 (事務室課長補佐)	

### 立教新座

退職者 西海 雅彦 (チャプレン)	転任者 海老根 緑 (総務課)
佐藤 哲典 (宗教科)	逝去者 長谷川洋子 (元 職員)
戸村 潔 (英語科)	
就任者 合澤 亮 (英語科)	
鳥越 崇裕 (芸術科:音楽)	
富部 勇人 (保健体育科)	
山口 宏樹 (数学科)	
渡辺 開紀 (国語科)	
植田 匠 (総務課)	
宮下 育子 (総務課)	

## 立教中高同窓会のウェブサイト

立教中高同窓会では、ウェブサイト運営しております。各OB会、同期会が開かれた際、情報をお寄せください。会報やウェブサイトにて掲載いたします。半永久的に残りますので、いつでもご覧になれます。また、ご希望があれば、各OB会の総会、同期会のイベントの募集や案内も掲載いたします。同窓生のみならずご活用いただければ幸いです。立教中高同窓会のウェブサイトは、立教池袋、立教新座の両校はもちろん、立教大学交友会のサイトと相互リンクしております。また、フェイスブックページも開設しておりますので、ぜひそちらもご覧ください。

立教中高同窓会 🔍 検索



## 野球 大野道夫先生の定年退職を祝う会

昨年(2015年)5月23日(土)、立教高校野球部OB会主催による、「大野道夫先生の定年退職を祝う会」が開催されました。大野道夫先生は、1974年(昭和49年)に、立教高校(当時)の保健体育教諭として着任以来、高校・中学の野球部監督としても部員の指導にあたり、1985年(昭和60年)には、初の全国高等学校野球選手権大会(夏の甲子園)出場を果たすなど、同校野球部の活躍に多大なるご尽力をされました。当日は、大野先生にご指導いただいた野球部OBを中心に175名の参加者で会場は溢れ、「オオカン」(野球部員は、影でこう呼んでいました)との思い出話に花が咲きました。



## 剣道 立教新座高等学校剣道部創部60周年・中学校剣道部創部15周年 記念祝賀会

2015年10月17日に、200名を超える生徒・保護者・OBさらに卒業生の保護者までもご出席いただき、「立教新座高等学校剣道部創部60周年・中学校剣道部創部15周年 記念祝賀会」を立教新座剣道部らしい和やかな雰囲気の中で開催しました。多くのOB・保護者の皆様からの暖かいご支援をいただき開催できましたことを、この誌面をお借りして、改めて御礼申し上げます。中学剣道部には部旗を、高校剣道部には試合用の胴を贈呈しました。高校生は、この年の県大会新人戦で優勝し、2016年3月の全国選抜大会に埼玉県代表として出場が決まり、60周年という節目を迎え、関係者一同大いに盛り上がっております。今後とも、立教新座剣道部・立教新座剣道部OB会になお一層のご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



## 還暦 2015RIKKIO還暦を祝う会

2015年10月10日、立教大学太刀川記念会館にて1974年に立教高校を卒業した学年の同窓会を開催しました。当日は90名の懐かしい顔ぶれが集まり、40数年前にタイムスリップし、楽しいひと時を過ごしました。当初は顔と名前が一致しないメンバーもいましたが、話を始めるとすぐに打ち解け合っていました。同期の一人でもある大畑喜道日本聖公会首座主教による物故者への祈りに始まり、聖歌を歌って開会し、最後には立教学院歌と第一応援歌でお開きとなりました。途中のメインイベントでは、卒業アルバムを会場に大映しにするアトラクションで大いに盛り上がりました。また、当日の会費から、81,520円を立教池袋中高、立教新座中高に寄付をさせていただきました。



## 柔道 立教柔遊会(昭和34年卒柔道部OB会)の活動

立教高校柔道部の昭和34年3月卒業(第11回卒業)のOB会は、「柔遊会」と命名して、折にふれて旧交を温めています。現有メンバーは12、3名ほどで、会長は主将を務めた佐藤智雄君です。毎年1月には新年会、6月には1泊2日の懇親会を実施しています。この他にも、現役への応援や柔道部OB会への協力に努めています。平成28年の新年会は1月28日、恒例により上野の韻松亭で行いました。ゲストも加わり18名の同級生が参集して、新しい年を祝い、お互いの元気を確かめ合いました。



## 59卒 第5回 燦紫会(立教高校1959年卒業同期会)

2015年5月28日、第5回燦紫会をセントポールズ会館にて開催しました。2009年以来6年ぶりの再会となりました。42名の参加者に恩師の伊藤俊太郎先生、坂西公一先生(音楽)をお迎えし、賑やかな歓談の場となりました。我々も今年は全員が後期高齢者(75歳)に到達します。事務局からの報告で54名の仲間が亡くなり、物故者に対して永井寛泰さんによるお祈り、全員で黙とうしてご冥福を祈りました。次回は喜寿を迎える2年後に集まることを約束し、最後は「栄光の立教」の大合唱でお開きとなりました。

